

平成25年度 事務事業評価シート

※平成24年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	川越所沢線(用地)事業						継続		
コード	24	-	69	-	04	-	00	予算事業名	川越所沢線(用地)
担当部署	建設部	用地課			用地第二担当		予算事業コード	会計 10 款 08 項 04 目 04	

1. 事業の位置付けと関連計画、関連事業等

第三次川越市総合計画上の位置付け(太枠内)		位置付けなしの場合	法令による実施義務	義務
基本目標(章)	3章	人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち	実施計画事業名	川越所沢線
方向性(節)	2節	交通ネットワークの構築	個別計画等の名称	なし
施策	1	道路交通体系の整備	当事業に関連する事務事業	なし
細施策	2	地域の活動を豊かにする幹線道路の整備		
事業実施の根拠となる法令・条例等	都市計画法			

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	道路及び道路施設を利用する通行人と、道路沿線に居住する住民に対し歩行者の安全確保、交通渋滞の緩和、良好な住環境の形成をもたらしたい。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	道路予定地の用地を取得するため、関係地権者と交渉を行い用地買収、物件補償契約を締結する。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算額					19,240	
(25年度予算額大幅増/減の理由)						
事業費 A					19,240	20,100
人件費 B	0	0	0	0	7,337	7,337
総コスト(C=A+B)	0	0	0	0	26,577	27,437
正規職員(1年間の従事人数)					1.00人	1.00人
臨時職員(1年間の従事人数)					0.00人	0.00人
国県支出金 D					5,620	5,360
その他特定財源 E					0	0
市の財政負担(=C-D-E)	0	0	0	0	20,957	22,077

※25年度、26年度の事業費、人件費は見込額
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

評価指標	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度目標値	将来目標値
成果 用地取得率	%	88.6	93.8	99.2	99.2	99.2	26年度 100.0
指標の定義・説明	道路予定地の取得率						
指標の定義・説明							年度
指標の定義・説明							年度
指標の定義・説明							年度

指標に基づく評価

平成25年度より用地課設置に伴い平成24年度の評価は実施しない。

5. 事業の実施を通じた分析

(1) 現在の課題と状況	効率性に課題			
一部未契約者について平成26年度に用地買収を行い完了予定である。				
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)				
具体的な調査実績はない。				
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響				
良好な道路環境及び住環境が形成されず、魅力ある快適なまちづくりが図れない。				

平成25年度事務事業評価 方向性提示シート

所管部署		建設部				用地課	用地第二担当
事務事業名称		24	69	04	00	川越所沢線(用地)事業	
今後3年間の方向性	25年度	継続					
	26年度	継続					
	27年度	廃止		一部未契約者について平成26年度に同意を得られれば完了し廃止とする。			